

「障害理解の啓発」をテーマとした課題

(1) 内部障害・難病などは、外見からはわからないことからまわりに理解しても

らいにくいことが課題となっています。当事者が様々な場面で出会う市民の方に、

障害のことや必要な配慮について理解してもらうには、どのような方法が

効果的であるか。

(2) これまでも障害のある人となない人との交流の機会として、市民フォーラムや

タウンミーティングなど様々な取り組みを進めてきましたが、障害のない人や

障害に対して関心の低い人たちの参加が少ないのが課題です。出前講座のよう

に依頼を受けてから対応するだけでなく、こちらから足を運んで啓発を推進して

いく必要があると考えていますが、出張先としてどのような機会やイベント

があるか。また、そこでどのように情報発信するのが効果的であるか。